お客様各位 **受付番号：**

ご依頼の目的に沿った適切な試験を実施する為に，次の事項にご回答くださいますようお願いいたします。

尚，輸入時に検疫所へ成績書を提出する目的の場合は，別途お知らせください。

**器具及び容器包装の規格試験に関するアンケート**

|  |  |
| --- | --- |
| 分類 | 該当の □にチェックを入れ，空欄には情報を入力してください |
| 材質及び区分 | [ ] 合成樹脂 | [ ] ﾌｪﾉｰﾙ樹脂 | [ ] ﾒﾗﾐﾝ樹脂 | [ ] ﾕﾘｱ樹脂 |  |
| [ ] 上記以外のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞを原料とする合成樹脂 |
| [ ] ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ | [ ] ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ | [ ] ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ |
| [ ] ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ(右記以外) | [ ] 熱湯用発泡ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ | [ ] ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾘﾃﾞﾝ |
| [ ] ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾃﾚﾌﾀﾚｰﾄ | [ ] ﾎﾟﾘﾒﾀｸﾘﾙ酸ﾒﾁﾙ | [ ] ﾎﾟﾘｱﾐﾄﾞ（ﾅｲﾛﾝ） | [ ] ﾎﾟﾘﾒﾁﾙﾍﾟﾝﾃﾝ |
| [ ] ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ | [ ] ﾎﾟﾘﾋﾞﾆﾙｱﾙｺｰﾙ | [ ] ﾎﾟﾘ乳酸 | [ ] ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾅﾌﾀﾚｰﾄ |
| [ ] 共重合体・ﾎﾟﾘﾏｰﾌﾞﾚﾝﾄﾞ（例：ABS樹脂） ［ ］ |
| [ ] その他の合成樹脂 ［ ］ |
| [ ] 不明 |
| [ ] ゴム | 種類 | [ ] ｼﾘｺｰﾝｺﾞﾑ[ ] 塩素を含むｺﾞﾑ (ｸﾛﾛﾌﾟﾚﾝｺﾞﾑなど)[ ] 上記以外のｺﾞﾑ[ ] 不明　※1 | ※1材質により試験項目等が変わるため，確認試験が必要となります。・ｼﾘｺｰﾝｺﾞﾑの確認試験：6,000円・塩素の定性試験：3,000円 |
| 区分 | [ ] ほ乳器具以外の器具　※2[ ] ほ乳器具[ ] 容器包装 | ※2 蒸発残留物試験で用いる溶媒は水になります。 |
| [ ] 金属缶 | 食品接触部の合成樹脂塗装： [ ] 有り [ ] 無し  |
| 用途 | 接触する食品種食品用でない場合も右記の溶媒を参考にご回答ください | [ ] 油脂及び脂肪性食品 （乾燥食品以外で油脂含量20%以上） | ＜蒸発残留物試験で用いる溶媒＞ |
| →ｺﾞﾑ：20%ｴﾀﾉｰﾙ／ｺﾞﾑ以外：ﾍﾌﾟﾀﾝ |
| [ ] 酒類 （アルコール分1%以上の飲料） | →20%ｴﾀﾉｰﾙ |
| [ ] 上記以外でpHが5を超える食品 | →水 |
| [ ] 上記以外でpHが5以下の食品 （酸性食品） | →4%酢酸 |
| [ ] 未定又は上記全て | →全ての溶媒（4種） |
| 使用温度 | [ ] 100℃以下 [ ] 100℃を超える [ ] 両方 |
| 他 | 検体の状態 | [ ] 未使用品 [ ] 使用済品→［注］正しい評価が得られません｡検体名に｢使用済品｣と追記いたします｡ |
| **検体が合成樹脂の場合は，以下の内容もご回答ください。** |
| 構成 | [ ] 単一材料製品 | ［注］共押出しフィルムは多層製品としてご回答ください |
| [ ] ラミネート等の多層製品 | ①層の構成　（例：PE/EVOH/PP） |   | ①・②について，不明の場合はその旨ご記入ください。③試験面は成績書に記載されます。 |
| ②各層の厚さ　（例：5µm/10µm/7µm） |   |
| ③試験面の名称　（例：印刷面） |   | 面 |
| [ ] コーティング製品　 （インキも含む） | 　　　　　　　　　　　検体が塗布物(硬化物)の場合にご回答ください試験面の名称　 （例：ｺｰﾃｨﾝｸﾞ面） |   | 面 | 試験面は成績書に記載されます。 |
| 検体が液状の場合にご回答ください硬化条件 | [ ] 105℃×1時間[ ] UV照射×1時間[ ] その他　[ ] | 結果に影響するため,お客様による硬化をお勧めします。 |
| [ ] 複数パーツで構成される製品 | 同じ材質であっても色等が異なる場合はパーツ毎に試験が必要です（食品に触れる部位に限る）。試験対象がご不明な場合は各パーツに関する材質情報をご提供下さい。 |

JFRL確認者